

第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会について

1 経緯

- 障害者芸術・文化祭は、平成13年度に第1回大会が大阪府で開催されて以降、毎年度開催されており、障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に大きな役割を果たしてきた。
- こうした中、平成27年1月9日、平成28年度に第16回障害者芸術・文化祭を愛知県で開催することが決定した。
平成28年度は、「あいちトリエンナーレ2016」に引き続く「第31回国民文化祭」に併せて、障害者芸術・文化祭を開催することとなる。
- 平成27年2月20日に、県、市町村、障害者団体、文化団体、経済団体等からなる、第16回障害者芸術・文化祭実行委員会を設立し、次のとおり実施要綱（案）の検討を進めてきた。
2月20日 第1回総会（実施要綱記載項目、大会正式名称、事業内容等）
4月28日 第1回幹事会（開催期間、大会愛称の決定方法等）
7月15日 第2回幹事会（愛称・ロゴマーク、主催、事業計画等）
7月21日 第2回総会（実施要綱（案））

2 名称

第16回全国障害者芸術・文化祭あいち大会

3 愛称・ロゴマーク

ゲイジツのチカラ・あいち

芸術には、作る人・見る人、そして、障害のある人・ない人の心を変える大きな力がある。そういう大会になって欲しいという願いをこめた。
カタカナの「ゲイジツ」は、障害者の芸術活動は芸術分野において未完成の領域であることを示す。

※ロゴマークは、作成中。

4 主催

厚生労働省、愛知県、名古屋市

5 事業内容

- 芸術・文化祭
 - ア 美術・文芸作品
 - イ 舞台芸術
 - ふれあい交流
 - ア 授産製品展示販売、補助犬の紹介、手話教室、障害者スポーツの紹介、福祉機器の紹介等のブース
 - イ 講演会・シンポジウムの開催、バリアフリー映画の上演等
- ※その他、市町村開催の障害者作品展やイベントとの連携等を図る。

6 開催期間

平成28年12月9日（金）～11日（日）
※美術・文芸作品展は12月3日（土）～11日（日）

（参考）

あいちトリエンナーレ2016 平成28年8月11日（木・祝）～10月23日（日）
第31回国民文化祭 平成28年10月29日（土）～12月3日（土）

7 事業計画

開催日	平成28年12月								
	3日 (土)	4日 (日)	5日 (月)	6日 (火)	7日 (水)	8日 (木)	9日 (金)	10日 (土)	11日 (日)
事業内容	愛知芸術文化センター ※5日は休館日（調整中）								
美術・文芸作品展	愛知芸術文化センター①			名古屋市民ギャラリー栄（調整中）②			（株）三井住友銀行SMB Cパーク 栄③ （株）名古屋三越栄店（調整中）④ 等		
舞台芸術	青少年文化センター⑤					栄周辺の屋内・屋外スペース その他調整中			

※ふれあい交流は、美術・文芸作品展会場及び舞台芸術会場の周辺で実施。

